

事 務 連 絡

令和7年8月12日

各都道府県・指定都市教育委員会担当課
各都道府県私立学校主管課 御中
附属学校を置く各国立大学法人附属学校事務主管課

文部科学省総合教育政策局国際教育課

米国の学生査証発給の状況を踏まえた生徒の留学の取扱いについて

外務省によれば、米国留学にかかる学生査証取得のための米国大使館における面接の受付については、一時中断された後、現在は受付が再開されていますが、予約可能な枠が非常に限られている状況とのことです※。

こうした状況を受けて、米国への留学を控えている生徒や保護者から、留学支援団体等に対し、予定していた時期に留学ができないことや留学期間の短縮、そうした状況の中での学業の円滑な継続について不安の声が届いているとの報告を受けています。

このような状況に鑑み、高等学校等（高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部をいう。以下この文において同じ。）におかれては、今回の米国での措置に伴い、米国への生徒の留学について、生徒及び保護者、関係する留学支援団体や現地の学校等と十分な協議を行い、生徒の不利益にならないよう、適切に配慮し可能な範囲で弾力的に取り扱うなどの対応をお願いします。

例えば、留学開始が予定より遅れた場合に留学時期の変更を認めることや、留学期間の短縮等により外国における学習のみで不足していると考えられる教科・科目の内容については、添削指導や補充指導等も活用しながら、適切に補うことで単位認定を行うことも考えられます。また、休学した上で行う留学について、留学を延期又は断念せざるをえなくなった場合に生徒の復学を弾力的に取り扱うことを可能にしたりすることなども考えられます。こうした観点も踏まえつつ、各学校において生徒の不利益とならないよう個別の事情を踏まえて柔軟に判断いただくようお願いします。

以上について、各都道府県教育委員会におかれては、所管の高等学校等及び域内の市町村教育委員会に対し、本件の周知をお願いいたします。また、市町村教育委員会におかれては、所管の高等学校等に対し、各都道府県私立学校主管部課におかれては所轄の学校法人及び高等学校等に対し、附属学校を置く国公立大学法人におかれては、所管の高等学校等に対し、周知くださいますようお願いいたします。

※ 外務省「米国の学生査証（ビザ）の発給状況を巡るQ&A

https://www.mofa.go.jp/mofaj/na/nal/pagew_000001_01702.html

【本件連絡先】

文部科学省総合教育政策局国際教育課国際理解教育係
TEL：03-5253-4111（内線 3487）
E-mail kouryu@mext.go.jp